



歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」

彼女たちの未来を、歩くことで支えよう。

キャンペーン報告書



2024年7月

公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパン

目次

1. キャンペーン概要と全体総括	1
1) キャンペーン概要.....	1
2) キャンペーンの結果.....	2
3) キャンペーン総括.....	4
2. 協賛、後援等（順不同敬称略） *は新規参加	7
1) 特別協賛 9 法人	7
2) 協賛 5 法人.....	7
3) ウォーキング・パートナー 24 法人.....	7
4) 協力 8 法人（物品やサービスによるご協力）	7
5) 後援 15 法人（広報でのご協力）	8
6) 学生パートナー 5 団体.....	8
3. 広報実績	8
1) 新聞／雑誌、ウェブメディア掲載等.....	8
2) アンバサダー	8
3) 法人向けセミナー.....	9
4. 「好きな時間、好きな場所で歩く」	9
1) 参加者の性別と年代.....	9
2) 申込方法.....	10
3) リピーター率	10
4) 参加者の居住地	11
5) 「好きな時間、好きな場所で歩く」参加者へのアンケート結果	11
6) 「好きな時間、好きな場所で歩く」ウォーキング・パートナーによる歩数実績一覧.....	16
5. ウォークイベントに参加する	17
6. 「C」や「水」の写真を投稿する	20
7. 「C」のGPSアートを投稿する	21
8. 自分でイベントを企画して実施する	22
1) かわさきウイメンズ・ジャズ・フェスティバル 2024	22
2) チャリティ 歩く国際協力「Walk in Her Shoes」～一緒に 8,000 歩 歩こう～	23
3) 水源の町 七ヶ宿 Walking.....	24
4) 「歩く国際協力と能登応援！金沢 GPS アートウォーク」with ライブラン	25

5) Let's try!!! 歩く国際協力 PartIV～明るい未来のために～	26
6) GPS アート	27
7) ガールスカウト 自然ウォーク@高鍋	28
9. オンラインイベント	30
1) 公式アンバサダー・トリコロールマーメイズさんをゲストに YouTube ライブ	30
2) 「健康的な歩き方、お教えします」ー Walk in Her Shoes 2024 を健康的に楽しむために」 YouTube ライブ	30
3) 「歩いて、地球に「C」を描こう！GPS アートを始めよう！」プレイベント	31
4) LiveRun とのコラボレーションイベント	31
10. キャンペーン制作物	31
11. 寄付金使用用途 ケア・インターナショナル ジャパン活動概要	33
1) 東ティモール：遠隔集落における生業改善事業	33
2) 東ティモール：学習教材「ラファエック」を通じた自立支援事業	33
3) ネパール：遠隔地の学校における教室改修支援事業	34
4) ウクライナ危機緊急支援事業	34

1. キャンペーン概要と全体総括

1) キャンペーン概要

歩く国際協力「Walk in Her Shoes¹」は、途上国の女性や女子が水汲みのために毎日歩いている 8,000 歩（約 6km）の道のりを歩くことで、途上国の人々が直面する「現実」「貧困」を体感し、新たな行動へのきっかけとすることを目標に、2011 年度から CARE オーストラリアで始まったグローバルキャンペーンである²。日本では、2024 年で 13 回目の実施となった。本キャンペーンの参加費および寄付金は、途上国や紛争地域において、困難な状況にある女性と女子の自立を支援することで貧困削減を目指す、当財団の活動に充てられる。

【2024 年キャンペーン概要】

実施期間

2024 年 3 月 8 日（国際女性の日）から 5 月 31 日までの約 3 か月間

参加方法

1) 「好きな時間、好きな場所で歩く」（オンラインでの参加）

エントリー後、歩数報告の初期設定をして、途上国で女性や女子が水汲みに要する 8,000 歩（1 日当たりの平均）を目安に歩く。歩数計アプリをダウンロードして歩数を自動連携、または歩数を手動で登録する。チームを組んで参加することも可能。自分やチームの歩数をランキング表示できる。特別協賛企業および協賛金業の協力により、500 歩につき 1 円の寄付となる。

<エントリー費> 一般 1 次募集：3,000 円（2023 年 12 月 8 日～2024 年 2 月 7 日）
一般 2 次募集：3,500 円（2024 年 2 月 8 日～4 月 24 日）
リピーター優待価格：2,000 円（1 次募集期間のみ受付）
大学生以下の学生：1,500 円
キャンペーンオリジナル T シャツ：2,600 円（消費税・送料込）

2) 「ウォークイベントに参加する」

当財団が主催、共催するオフラインイベントに参加する。

- ・世界の水問題・ジェンダー課題に向き合う！「世界水の日」チャリティウォーク（参加費 2,000 円）
- ・歩く国際協力 Walk in Her Shoes 2024 in 九州（参加費 一般 3,000 円、学生 1,500 円）

3) 「『C』または『水』の写真を投稿する」（SNS で写真を投稿することで参加）

CARE の「C」または「水」の写真を撮影し、「#歩く国際協力」を付けて、Facebook、X、Instagram に写真を投稿。協賛企業の協力により、写真 1 枚あたり 100 円の寄付となる。（参加費無料）

4) 「『C』の GPS アートを投稿する」（SNS で写真を投稿することで参加）

GPS アートで CARE の「C」を描き、「#歩く国際協力」を付けて、Facebook、X、Instagram に投稿。協賛企業の協力により、投稿 1 枚あたり 200 円の寄付となる。（参加費無料）

5) 「自分でイベントを企画する」

キャンペーンや世界の水問題・貧困問題についての啓発・広報、または募金を目的としたイベントを、参加者が自主的に企画、実施する。

6) 「リポストキャンペーンに参加する」（X をリポストすることで参加）

キャンペーン公式 X をフォローし、プロフィールに固定されたりポストキャンペーン対象の投稿をリポストすることにより、リポスト 1 件あたり 50 円の寄付となる。（参加費無料）

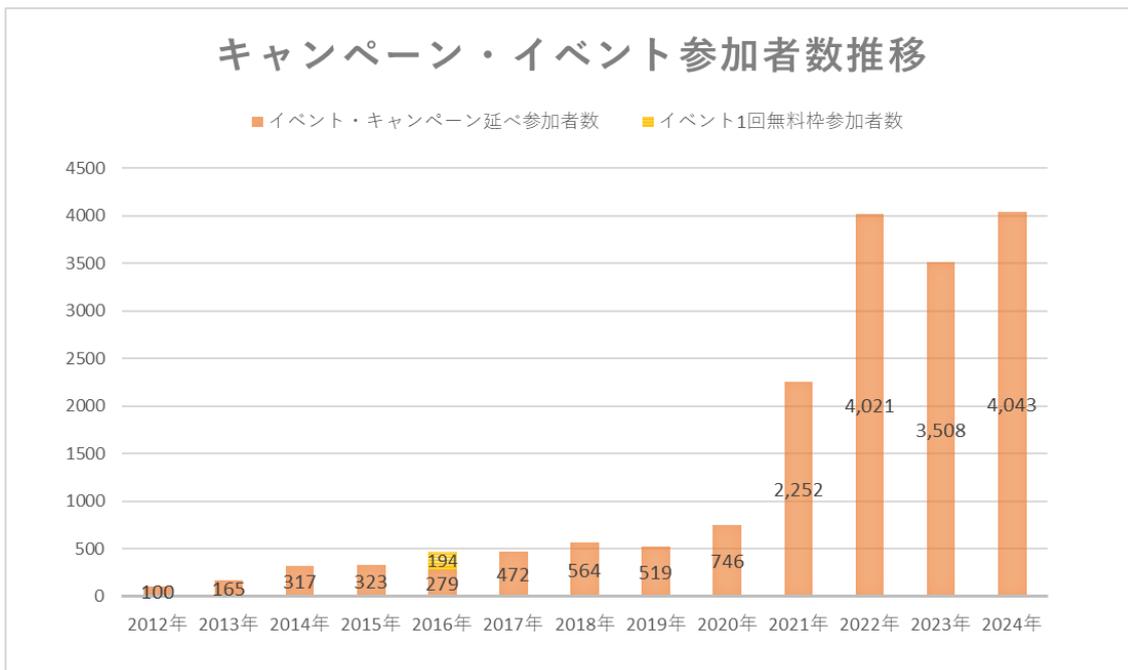
¹ 英語で「in one's shoes（その人の靴を履く）」とは、その人の立場になるという意味。

² 2011 年度は、東日本大震災で急遽中止。

2) キャンペーンの結果

【キャンペーン・イベント参加者数推移(2012年～2024年)】

(写真/GPSアートの投稿による参加 1,686 件、リポストによる参加 147 件を除く)



キャンペーン参加者は前年比 115.3% の 4,043 名。

※2016 年実績は 2015 年 11 月東京イベント分も含む

※2018 年実績は 2017 年 10 月東京イベント分も含む

【キャンペーン・イベント参加者内訳】

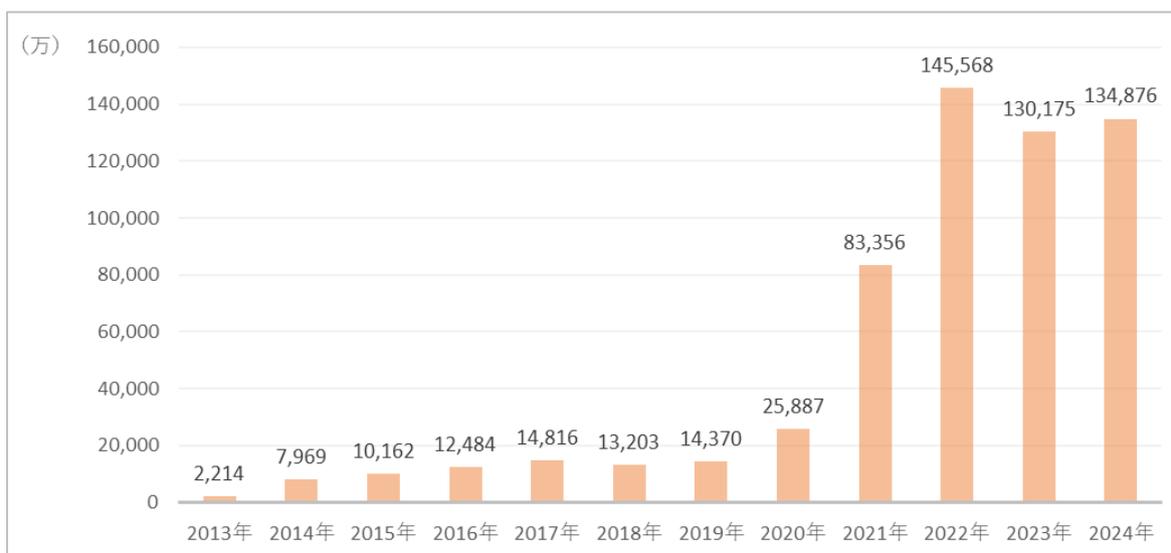
(写真/GPSアートの投稿による参加 1,686 件、リポストによる参加 147 件を除く)

2024年の参加者内訳		価格種別	実績(有料) (口)	実績(無料) (口)	小計		
「好きな時間、好きな場所で歩く」	一般	正規 (1次)	121	/	667		
		正規 (2次)	138				
		リピーター	202				
		リピーター知人	85				
		スタートキャンペーン	8				
		学生(一般)	42				
		学生(学生パートナー)	71				
	ウォーキング・パートナー	正規 (1次)	963		2,100		
		正規 (2次)	83				
		リピーター	1,054				
インターン			3	3			
小計		2,767	3	2,770			
Tシャツ	一般	2,600円	93	/	466		
	ウォーキング・パートナー	一括購入2,100円	332				
	自主企画イベント購入	2,100円	6				
	ウォークイベント購入	2,000円	15				
	支援組織	2,600円	17				
	関係者	1,680円	3				
	関係者					19	19
	小計		466			19	485
イベント	「世界水の日」さくらチャリティウォーク		66	19	85		
	歩く国際協力 Walk in Her Shoes 2024 in九州		116		116		
自分で企画して寄付を集める			523		523		
寄付による参加		1,000円	50	/	64		
		2,000円	8				
		1,557円	1				
		2,348円	1				
		15,256円	1				
		16,000円	1				
		30,000円	1				
		63,000円	1				
合計		4,002	41	4,043			

※「自分で企画して寄付を集める」は、7団体が実施した参加人数の合計。

※「寄付による参加」2,000円は、イベント「世界水の日」チャリティウォークの欠席者による寄付。また、「寄付による参加」1,557円、2,348円、15,256円、16,000円、63,000円は自主企画イベントでの寄付。「寄付による参加」30,000円は、イベント「歩く国際協力Walk in Her Shoes 2024 in 九州」での寄付。その他は「好きな時間、好きな場所で歩く」参加者からの寄付。

【歩数報告推移(2012年～2024年)】 ※2024年度目標歩数：14億歩



歩数は前年度比 103.6%の 1,348,758,251 歩で、目標の 14 億歩にはわずかに届かなかった。一方、キャンペーンの「好きな時間、好きな場所で歩く」の参加者数は、前年度比 102.7%での 2,770 人となった。報告された一人当たりの 1 日の平均歩数は 8,485 歩となり、「途上国で女性や女子が水汲みに要する 8,000 歩」と同等の歩数となった。

【キャンペーン収支 前年度比・対目標比較 (2024年/2023年)】

	2024年	2023年	前年比(数値)	前年比	目標(数値)	対目標	
収入	物品協賛 寄付相当額	¥1,188,339	¥888,030	¥300,309	133.82%	¥800,000	148.54%
	参加費による収入	¥8,971,800	¥8,568,905	¥402,895	104.70%	¥9,567,000	93.78%
	自主企画+その他寄付	¥164,161	¥137,725	¥26,436	119.19%	¥30,000	547.20%
	企業協賛金	¥5,100,000	¥5,400,000	¥-300,000	94.44%	¥5,270,000	96.77%
	収入合計(物品協賛除く)	¥14,235,961	¥14,106,630	¥129,331	100.92%	¥14,867,000	95.76%
支出	支出合計	¥3,622,050	¥3,239,707	¥382,343	111.80%	¥3,837,500	94.39%
	収支差額(物品提供除く)	¥10,613,911	¥10,866,923	¥-253,012	97.67%	¥11,029,500	96.23%
	ROI(投資対効果)	393.04%	435.43%			387.4%	

ウォーキング・パートナーの参加者が増加(前年度比 110%)とオリジナルTシャツ購入者の増加(前年度比 146%)により、参加費による収入が増加した。一方、企業協賛金についてのみ、前年比実績を下回る結果となった。

支出については、全体の 63%となる 230 万円が、歩数報告システムの開発運用費と利用料であった。そのほか、Tシャツ制作費が 21%(76 万)、ウェブ決済手数料が 6%(20 万)であったほか、オフラインイベント実施による支出も追加された。

【協賛・後援、広報実績前年度比較（2024年/2023年）】

* 「Walk in Her Shoes 2024 in 九州」での特別協賛企業、後援企業数を除く。

		2024年	2023年	前年比（数）	前年比
特別協賛	協賛金（30万以上）	9	9	0	100%
協賛	協賛金（30万未満）	5	6	-1	83%
協力	物品サービス提供	8	9	-1	89%
後援	広報支援	15	12	3	125%
ウォーキング・パートナー	社員参加促進	24	21	3	114%
学生パートナー	大学生参加促進	5	4	1	125%
メディア掲載数(新聞・ウェブメディア等)		15	6	9	250%

キャンペーンの啓発目的も踏まえ、ウォーキング・パートナーの法人数ならびに参加社員数の拡大を最優先に、提案を行った結果、前年比3社増となった。また、前年度から、協賛金によるご支援を、特別協賛および協賛に区分。これら協賛法人については、キャンペーンTシャツに法人ロゴをプリントするなど差別化を図り、参加を促進したが、協賛枠については、前年を下回る参加法人数となった。

3) キャンペーン総括

* ウォーキング・パートナーをはじめとした連携企業からの参加・協力

企業連携において、特別協賛、協賛、協力、後援、ウォーキング・パートナーとして、昨年同様多くの企業・団体に協力いただいた（前年比4社増の計61法人／うち新規14法人）。特に、最も力を入れている「好きな時間、好きな場所で歩く」に参加するウォーキング・パートナー傘下での社員参加数が2,100人（前年比110%）となり、参加費収入の増加につながった。また、全体に占めるリピーターの割合も、昨年33.5%から今回50.2%へと増加。毎年恒例のキャンペーンとして高い定着率を記録した。今年初めての試みとなった家族・知人枠参加の促進については、5人のみに留まった。

* 自主企画イベントの積極的な開催による参加者数の増加

7つの自主企画イベントが開催された（前年比2件増）。372名の参加を得た「かわさきウィメンズ・ジャズ・フェスティバル2024」など、広く広報活動をいただいた大規模イベントもあり、自主企画イベントによる参加者は計523人（前年比384.6%）に及び、キャンペーン全体の参加者数を押し上げる結果となった。

* 「好きな時間、好きな場所で歩く」個人参加者の減少

お友達紹介キャンペーンやチーム参加促進、また申込期間中のオンラインイベント等を積極的に展開したものの「好きな時間、好きな場所で歩く」の個人参加者数は、リピーター、新規参加者ともに前年比91%となり、頭打ちの傾向がある。いかに個人参加者を増やしていくかが今後の課題である。

* 特別企画の実施

今年は、以下の特別企画を行った。

① 歩数と「C」と「水」の写真の投稿による寄付の拡充

通常500歩につき1円、「C」と「水」の写真投稿1枚につき100円になる寄付を、4月末から5月末までの期間中の17日間、日付を限定して100歩につき1円、写真1枚につき300円の寄付に拡充し、積極的な協力を促進した。今年度は、「C」のほか、「水」の写真も寄付の対象とした。

② リポストキャンペーンの実施

今年度の新たな取り組みとして、キャンペーン拡散を目的とし、期間中 X (旧 Twitter) で 3 回のリポストキャンペーンを行い、1 リポストにつき 50 円の寄付とした。

③ 「C」の GPS アート投稿による寄付

今年度の新たな取り組みとして、GPS アートで描いた「C」の投稿 1 枚につき 200 円になる寄付を行った。期間中 7 日間、日付を限定して 1 枚につき 300 円の寄付の拡充も行った。

④ オリジナルデザイン T シャツ

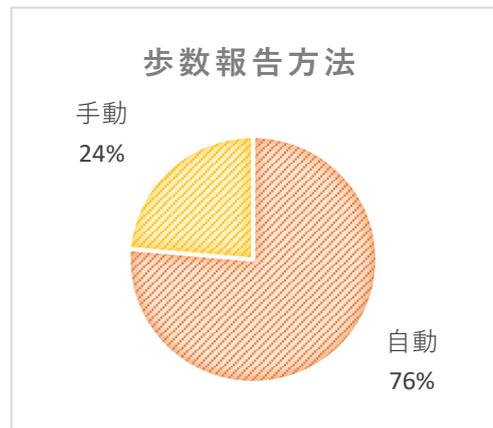
今年は、キャンペーンの広報・啓発と参加者満足度向上のため、T シャツのデザインを刷新すべく、2023 年 10 月 1 日～10 月 31 日の期間、広くデザインを公募した。24 点の応募のなか、最優秀賞に選ばれた作品を T シャツにプリントし、協賛企業のロゴ (希望した企業のみ) と「Walk in Her Shoes 2024」が入った、2024 年度オリジナル T シャツを制作。綿素材とメッシュ素材の 2 種類、それぞれ M と L サイズから選択できるようにした。また、一括購入のウォーキング・パートナーや、自主企画イベント参加者には、特典として、割引価格の 2,100 円で提供。485 枚を制作・販売した (前年比 145.6%)。

⑤ 【寄付が 2 倍】もっと応援チャリティ

キャンペーンへの追加寄付として、寄付額と同額が特別協賛企業からマッチングされる「【寄付が 2 倍】もっと応援チャリティ」を募った。結果、前年比 79.4% の 50 口 (1 口 1,000 円) の寄付を得た。

* 歩数報告方法 (「自動連携」と「手動入力」)

「好きな時間、好きな場所で歩く」の歩数報告に関して、本年もスマートフォン用ウォーキングアプリ ALKOO での「自動連携」または「手動入力」のどちらかを、参加者が選択する形式を採用。全体の 3/4 となる 76% の参加者が自動連携を選択した (前年度 67% より増)。システムの改善ならびにマニュアルの改訂等により、前年度より「使いづらい」と回答する割合は減少してはいるが、今年度も手動入力の 2 割、自動連携の 1 割の参加者が「使いづらい」と回答している。これからも更なる改善が求められる。



* 定期通信の配信

参加者コミュニケーション促進・改善の一環として、「好きな時間、好きな場所で歩く」参加者向けに月 2 回配信するメールマガジン「WiHS 定期通信」を HTML にて配信。コンテンツも刷新し、写真などとともに、途上国の水問題やジェンダー課題、CARE の活動情報、キャンペーンに関する情報を提供した。また、今年は、メール本文が長くないよう、詳細文へはリンクを貼るなど工夫した。キャンペーン開始から 6 月末までの 7 回の配信のメール開封率は、平均で 63.9% となり前年の 56.9% を上回る結果となった。(但し、ウォーキング・パートナーの一括申込者を除く)。

* ライブラン株式会社との協働によるオンラインイベント

同社の LIVERUN アプリは、イヤホンでトレーナーによる生実況を聴きながら、違う場所にいる人々がリアルタイムでランニング、ヨガ、筋トレなどを通じてつながることができるアプリ。

今年も、後援企業として協力いただき、4月20日（土）にコラボレーションイベントを開催。全国各地から161人（前年比+5人）の参加を得た。当日は、当財団が東ティモールで実施する「遠隔集落における生業改善事業」のプロジェクト・マネージャーの伊藤洋子が現地より参加して、活動状況や現地の様子を伝えた。

* SNS の活用

キャンペーン専用アカウントで、Facebook、X（旧 Twitter）、Instagram を運用し、期間中投稿を行った。また、「好きな時間、好きな場所で歩く」参加者限定の Facebook グループで、参加者同士の交流を図る場を設けた。さらに、「C」と「水」の写真や、「C」の GPS アートを投稿、事務局の X の投稿をリポスト（参加無料）すると、協賛企業から CARE へ寄付されるという、SNS を通じたキャンペーン情報の拡散強化を図った。

* キャンペーン協賛金の活用（歩数に応じた寄付、「C」と「水」の写真、「C」の GPS アート、リポストキャンペーンによる寄付、寄付が2倍もつと応援チャリティによる追加寄付）

企業からの協賛金を、参加促進に向けた「寄付付きプロモーション」予算として活用。

以下の通り、歩数計 1,348,758,251 歩、SNS 投稿数 1,833 枚、追加寄付 50 件を含む協力をいただき、総額 5,277,397 円分の寄付に相当する参加を得た。結果、マッチング寄付として企業から協賛いただいた 510 万円の上限に達した。

			寄付金額
歩数	500歩1円	1,073,241,888 歩	2,146,484 円
	100歩1円	275,516,363 歩	2,755,164 円
	歩数計	1,348,758,251 歩	4,901,647 円
写真投稿	1枚100円	882 枚	88,200 円
	1枚300円	671 枚	201,300 円
	写真計	1,553 歩	289,500 円
GPSアート投稿	1枚200円	110 枚	22,000 円
	1枚300円	23 枚	6,900 円
	GPSアート計	133 枚	28,900 円
リポストキャンペーン	1件50円	147 件	7,350 円
寄付が2倍もつと応援チャリティ	1口1,000円	50 口	50,000 円
合計			5,277,397 円

* キャンペーン運営の効率化に向けた方策

参加者が増加傾向にあることを踏まえ、今年も前年同様、申込期間を2回に分け、12月から申込を開始した。1次申込期間のエントリー費を2次申込期間より低く設定し、かつリピーター優待価格の適用を1次申込期間のみとするなど、申込者の分散を図った結果、Peatix による一般の1次申込者数 469 人、2次申込者数 198 人となり、業務の効率化や参加者対応の精度を上げることに繋がった。

またキャンペーン期間中を通じ、歩数アプリの初期設定や歩数報告に関連する質問が比較的多いことを踏まえ、歩数関連の質問を受け付ける専用フォームを用意して運用を開始。結果、スムーズなお問い合わせ対応につなげた。

法人対応にあたっては、ウォーキング・パートナー担当者向けの対応マニュアルを更新。加えて、キャンペーン開始前には、計2回の異なるオンライン合同説明会を実施するとともに、キャンペーン後にはオンライン報告会を実施。アーカイブ動画の共有なども行い、担当者への効果的かつ効率的な情報共有や理解促進に努めた。また、各社の要望に応じて、メールやオンラインでの個別相談対応や社員向けセミナー等を行った。

2. 協賛、後援等（順不同敬称略） *は新規参加

1) 特別協賛 9 法人

日産自動車株式会社	日産トレーディング株式会社*
株式会社日産クリエイティブサービス*	株式会社日産フィナンシャルサービス
花王株式会社	花王ハートポケット倶楽部
カランマス・セジャトラ社	富士ソフト株式会社
株式会社ワールドディング	

2) 協賛 5 法人

株式会社エトウ	株式会社スマート・アイ
三菱電機システムサービス株式会社	メタネックス・ジャパン株式会社
リコー社会貢献クラブ・FreeWill	

3) ウォーキング・パートナー 24 法人

特定社会福祉法人暁会*	
アリックスパートナーズ・アジア・エルエルシー	
株式会社エトウ	弁護士法人兼六法律事務所
株式会社スマート・アイ	株式会社セールスフォース・ジャパン
株式会社ソニックガーデン	中外製薬労働組合
ディアジオ・ジャパン株式会社*	日産自動車株式会社
日産トレーディング株式会社*	株式会社日産クリエイティブサービス*
株式会社日産フィナンシャルサービス	
日産モータースポーツ&カスタマイズ株式会社	
New Relic 株式会社*	株式会社パデコ
富士ソフト株式会社	株式会社フジタ
三菱電機システムサービス株式会社	ミモザガーデン自由ヶ丘*
森乳スマイル倶楽部	ユーロモニターインターナショナル
リコー社会貢献クラブ・FreeWill	株式会社ワールドディング

4) 協力 8 法人（物品やサービスによるご協力）

ALLIE（株式会社カネボウ化粧品）	株式会社えがおホールディングス
大塚製薬株式会社	株式会社ナビタイムジャパン
ハーマンミラー・ジャパン株式会社*	ミマスクリーンケア株式会社
ミモザガーデン自由ヶ丘	ほか1社

5) 後援 15 法人 (広報でのご協力)

株式会社 WALK & WAY *	Women's Jazz Festival in Japan *
株式会社えがおホールディングス	公益社団法人ガールスカウト日本連盟
外務省	女性社長.net (株式会社コラボラボ)
一般社団法人チアリーダーズ協会 *	千代田区(*)
東京都	一般社団法人日本ウオーキング協会
Vitality (住友生命保険相互会社)	UN Women (国連女性機関) 日本事務所
一般財団法人ユナイテッド・スポーツ・ファウンデーション	
一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ	
ライブラン株式会社	

(*)千代田区は「世界水の日」チャリティウォークの後援のみ

6) 学生パートナー 5 団体

開智国際大学国際教養学部崎坂ゼミ	学生国際協力団体 SIVIO 東海支部
中央大学法学部小島ゼミ	武蔵大学垂見ゼミ
武蔵大学 GDS	

3. 広報実績

1) 新聞/雑誌、ウェブメディア掲載等

T シャツデザインコンテストや、GPS アート等新企画の実施、また、自主企画イベント主催者様の配信により 15 媒体で紹介された。(前年比 250%)

掲載・放映日	メディア名	報道内容
2023/9/13	時事ドットコムニュース	歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」Tシャツデザインコンテストの告知
2023/10/11	登竜門	歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」Tシャツデザインコンテストの告知
2023/12/8	BIGLOBEニュース	歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」エントリー開始
2023/12/11	COCOCOLOR EARTH (ココカラアース)	歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」エントリー開始
2023/12/21	女性社長.net	歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」エントリー開始
1月号 No.275	社会貢献活動のポータル 経団連1% (ワンパーセント) クラブ ニュース インフォメーション	歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」エントリー開始
2024/1/23	BIGLOBEニュース	1/30 歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」Youtube Live (ゲスト: トリコロールマーメイズ) 告知
2024/2/16	女性社長.net	3/23 「世界水の日」チャリティウォークイベント 告知
2024/3/5	東京新聞朝刊/オンライン	3/10 「かわさきウィメンズ・ジャズ・フェスティバル」の寄付先として歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」の紹介
2024/3/5	時事ドットコムニュース	歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」開始
2024/3/5	BIGLOBEニュース	歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」開始
2024/3/11	朝日新聞神奈川版	3/10 「かわさきウィメンズ・ジャズ・フェスティバル」の寄付先として歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」の紹介
2024/3/19	チャリティ ニュース	3/23 WIHSチャリティウォーク 告知
2024/4/11	北國新聞 朝刊	WIHS関連イベント: 4/20 ほかりくGPSアート 告知
2024/4/21	北國新聞 朝刊	WIHS関連イベント: 4/20 ほかりくGPSアート 当日の様子

2) アンバサダー

横浜 F・マリノスオフィシャルチアリーダーズ トリコロールマーメイズ

後援の一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ様のご協力により、前年に引き続き、横浜 F・マリノスオフィシャルチアリーダーズ トリコロールマーメイズがキャンペーンアンバサダーに就任。キャンペーン 1 次募集期間中の 1 月 30 日 (火) に開催した YouTube ライブへの出演や、SNS での発信、報告動画でのメッセージ寄稿を通じて広報協力をいただいた。

3) 法人向けセミナー

各社からの要望に応じ、以下の通り、社員を対象とするセミナーを実施。キャンペーンの参加申込促進ならびに理解促進、また途上国における水とジェンダーの課題について広く周知した。

開催日	主催	イベント名	講演内容	参加(名)
1月29日	株式会社ワールドディング	朝礼	途上国の水×ジェンダーの課題、WiHS2024の楽しみ方	130
4月15日	リコー社会貢献クラブ・FreeWill	ランチセッション	途上国の水×ジェンダーの課題	30
5月25日	日産自動車株式会社	ランチセッション	途上国の水×ジェンダーの課題	47

4. 「好きな時間、好きな場所で歩く」

ーキャンペーン期間中「彼女たち」の身になって歩き、日々の歩数を登録して参加する方法ー

申込み手続き後、途上国で女性や女子が水汲みに要する 8,000 歩 (1 日当たりの平均) を目安に歩く方法。オンライン上で歩数を手動で登録するか、歩数計アプリをダウンロードし歩数を自動連携する。参加者同士でチームを結成し、オンライン上で他のチームの歩数やランキング表示を確認することもできる。

毎月抽選で 2 名・2 チームに月間歩数賞として商品協賛企業の賞品を贈った他、キャンペーン終了後には、ナイスウォーク賞として、歩数上位個人 30 名から抽選で 10 名、一人当たりの 1 日の平均歩数上位 5 チームから抽選で 2 チームに賞品を贈呈した。

また、エントリー費に加え、協賛企業の協力により、歩数に応じた寄付を行った。歩数 500 歩につき 1 円の寄付としたが、目標値に対してエントリー数と歩数が伸びなかったため、4 月末から 5 月末までのうち 17 日間、日付を限定して 100 歩につき 1 円、写真 1 枚につき 300 円の寄付に拡充し、参加を促進した。

キャンペーン期間中は、参加者へ定期通信 (HTML メール) を隔週で配信し、キャンペーンの進捗やお知らせ、途上国における水や貧困の問題、当財団の支援活動に関する発信を行った。

※以下、外部決済サイト Peatix 経由で申し込んだ個人参加者のみの分析結果 (n=723)

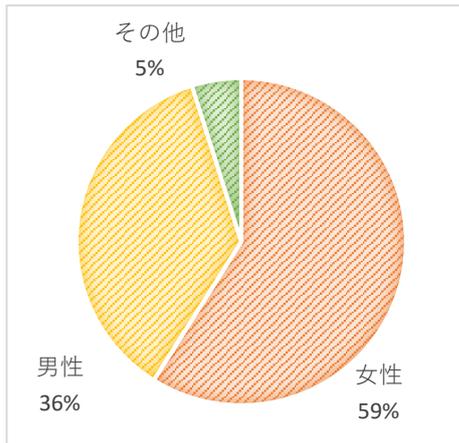
一括申込者 (ウォーキング・パートナー、学生パートナー等) を除く

1) 参加者の性別と年代

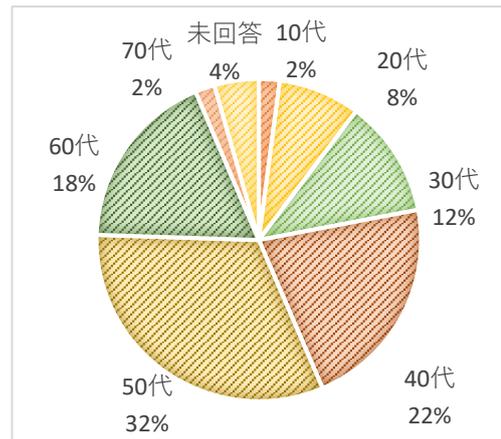
* 性別割合は、前年同様、女性の割合が 59% と多いが、男性の参加も毎年増加傾向にあり、前年の 28% から 36% と上昇が見られた。

* 年代別割合は、昨年同様 50 代の参加者が最も多い。40 代以下の参加が前年から 4% 減少、50 代以上の参加が 7% 増加した。前年に引き続き、学生パートナーの拡充などを含め、若年層の参加を増やすことが課題である。

a) 性別



b) 年代

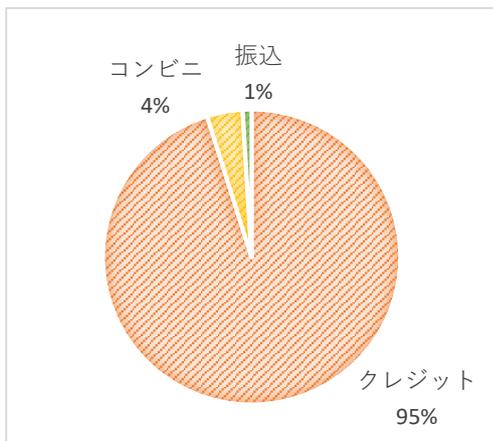


2) 申込方法

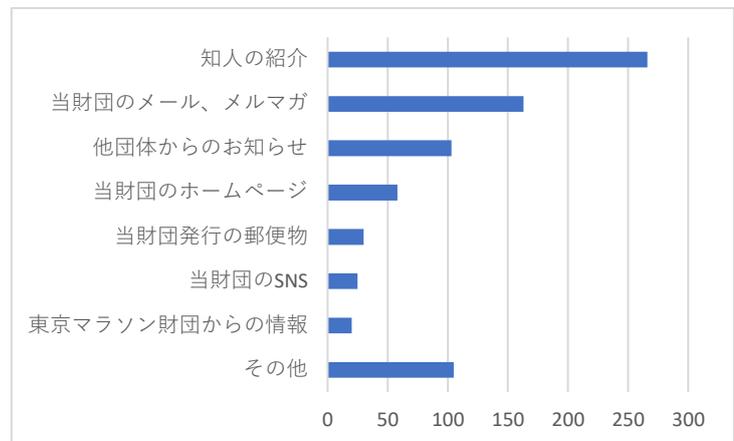
* 一般参加者の申込経路は、一部で振込用紙による申込があったものの、外部決済サイト Peatix を通しての申し込みが 99% とほぼ 100% を占め、クレジット払いが 95% であった。

* 申込のきっかけは、知人の紹介が最も多く、次に当財団発行のメールやメールマガジンとなっている。

a) 申込経路



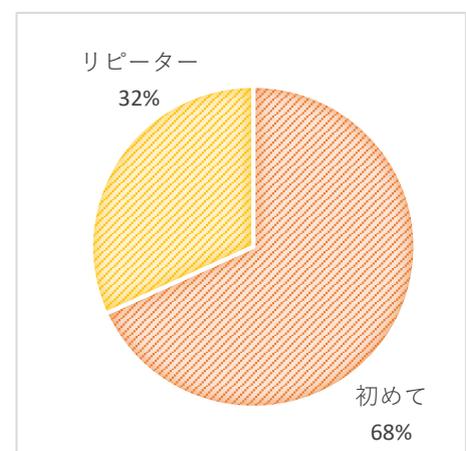
b) 申込のきっかけ (キャンペーンを知ったきっかけ)



3) リピーター率

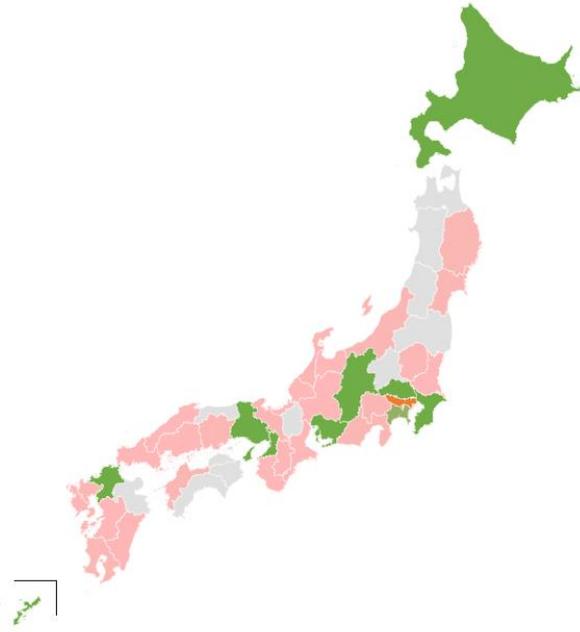
* 初めての参加者は 68% で、前年の 65% よりわずかに増加した。

* 一方、右のグラフとは別に、ウォーキング・パートナーによる参加者については、前年のリピーター率が 33% に対し今年 は 50% となった。



4) 参加者の居住地

東京都	295	栃木	3
神奈川	107	岩手	3
埼玉	54	山梨	3
千葉	41	富山	3
大阪	21	岡山	3
愛知	15	長崎	3
兵庫	13	宮崎	3
茨城	12	福島	2
福岡	11	滋賀	2
北海道	10	鹿児島	2
長野	8	熊本	2
沖縄	8	山形	1
奈良	6	岐阜	1
広島	6	福井	1
岩手	5	三重	1
山梨	5	和歌山	1
愛媛	5	鳥取	1
宮城	4	島根	1
静岡	4	香川	1
新潟	4	佐賀	1
石川	4	大分	1
京都	4	海外	32
		未回答	10



- * 前年度同様、東京在住の参加者が圧倒的に多い。
- * 前年度は、43 都道府県から参加いただいたが、今年度は 36 都道府県からの参加にとどまった。
- * 海外からの参加者の約 6 割がアメリカからの参加であった。

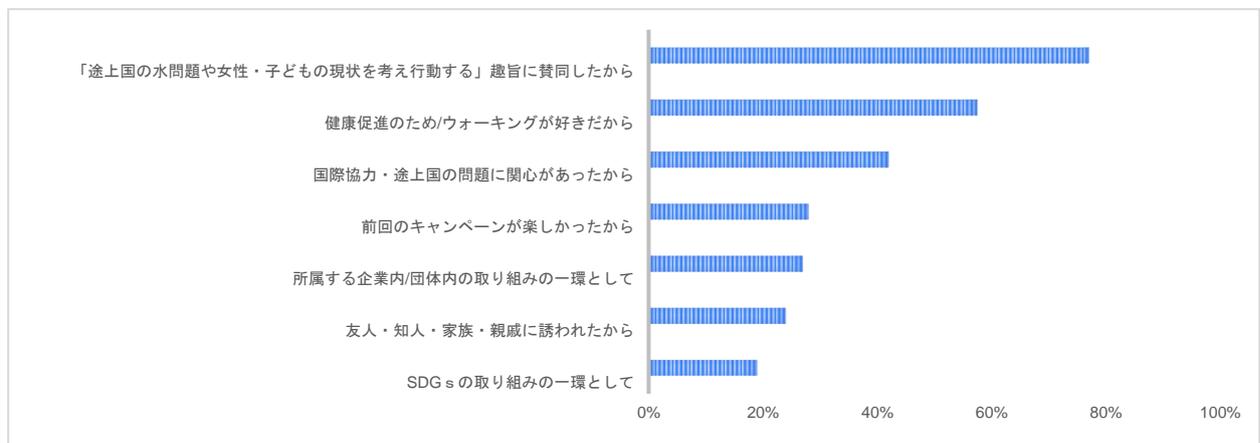
5) 「好きな時間、好きな場所で歩く」参加者へのアンケート結果

来年度以降の Walk in Her Shoes キャンペーンに反映するため、キャンペーン期間終了後に一般参加者と Peatix 経由で申し込みのウォーキング・パートナーへ選択式・記述式のオンラインアンケートを実施した。

一般参加者と Peatix 経由参加参加者数【723 人】 回答者数【80 人】 アンケート回収率【11.1%】
 キャンペーン終了後、一般参加者と Peatix 経由申込のウォーキング・パートナーに、オンラインアンケートへの協力を依頼した。

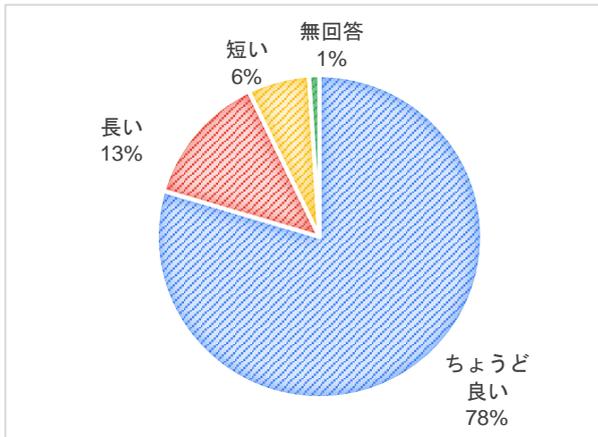
※アンケートの記述回答と当財団からのコメントについては、キャンペーン WEB ページ³で公開する。

1. 「Walk in Her Shoes 2024」にご参加いただいたきっかけを教えてください。(複数回答可)

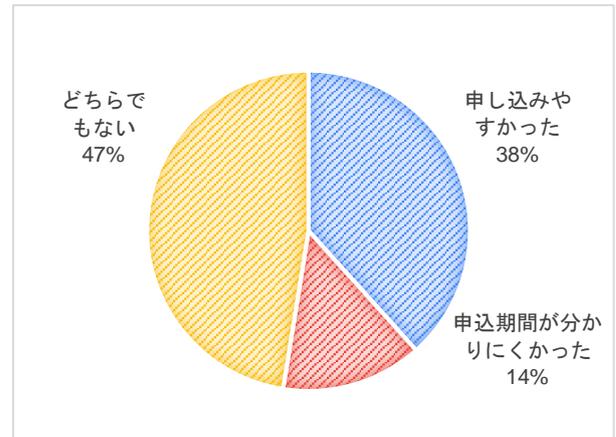


³ アンケートの記述回答と当財団からのコメント：https://www.careintjp.org/walk_in_her_shoes/info/answer_2024.html

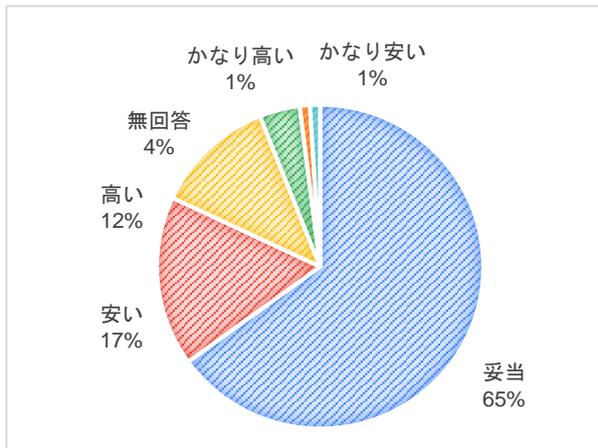
2. 約3ヶ月という、キャンペーン期間の設定はいかがでしたか？



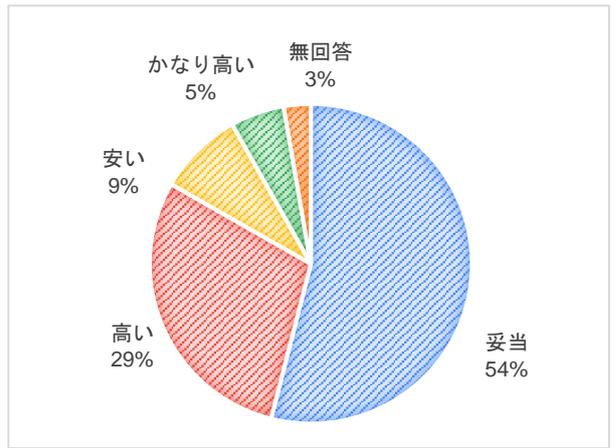
3. キャンペーンの申込期間を、1次募集期間(12/8-2/7)と2次募集期間(2/8-4/24)に分けて募集しました。申込期間の設定はいかがでしたか？



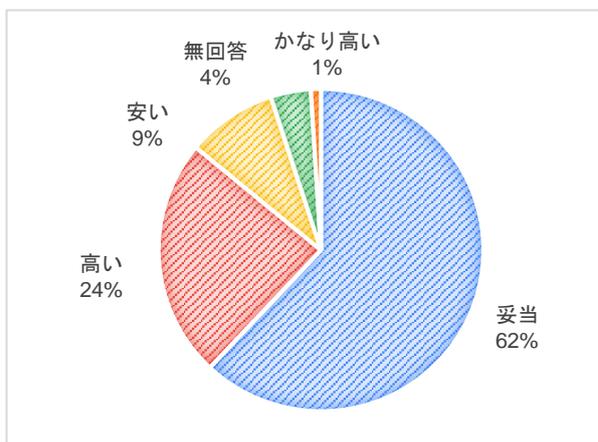
4. キャンペーン参加費 2,000 円 (リピーター様優先申込価格) について、どう思いますか？



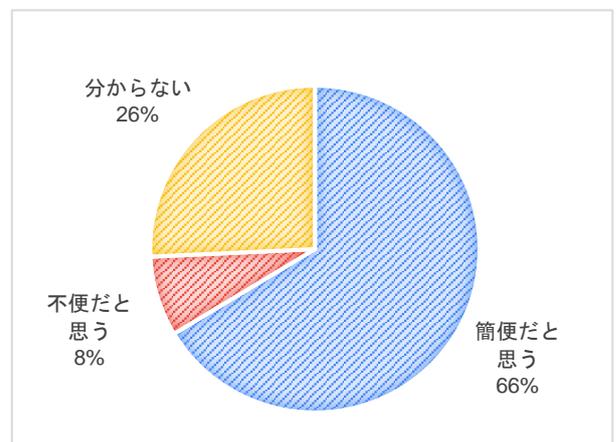
5. キャンペーン参加費 3,000 円 (1次募集価格) および 3,500 円 (2次募集価格) について、どう思いますか？



6. キャンペーン参加費 1,500 円 (大学生以下の学生) について、どう思いますか？

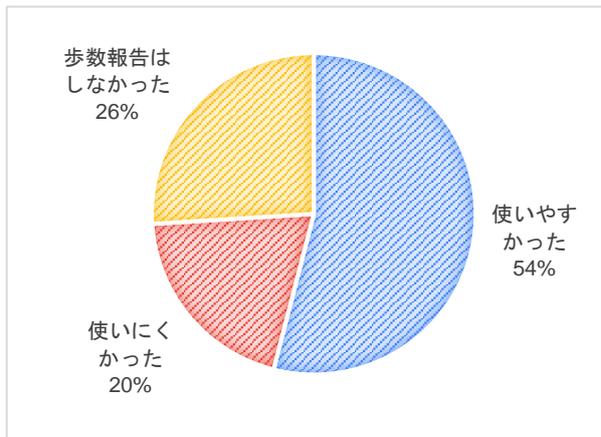


7. お申し込み・決済の方法は簡便でしたか？



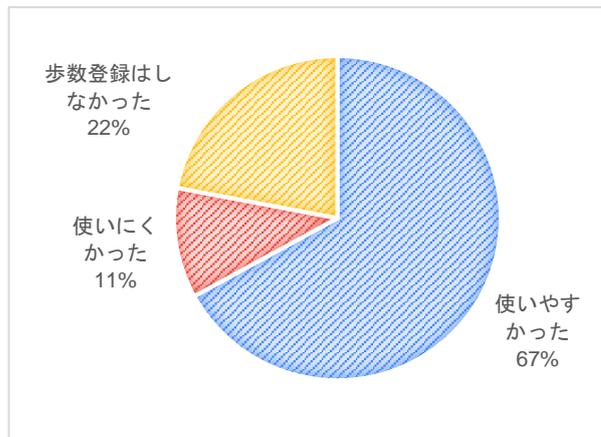
8. (歩数報告「手動入力」の方へ) 歩数報告ページ(初期設定、歩数報告、ランキングが見られるページ)は使いやすかったですか？

*「歩数報告はしなかった」には、自動連携で歩数報告をした人の回答が含まれています。

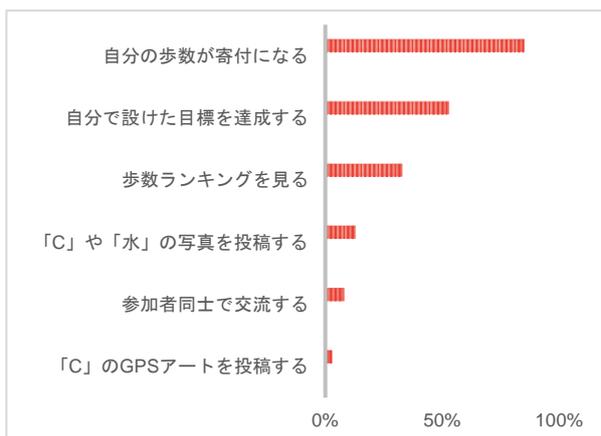


9. (歩数報告「自動連携」の方へ) 歩数計アプリ(初期設定、記録一覧、ランキングページ等)は使いやすかったですか？

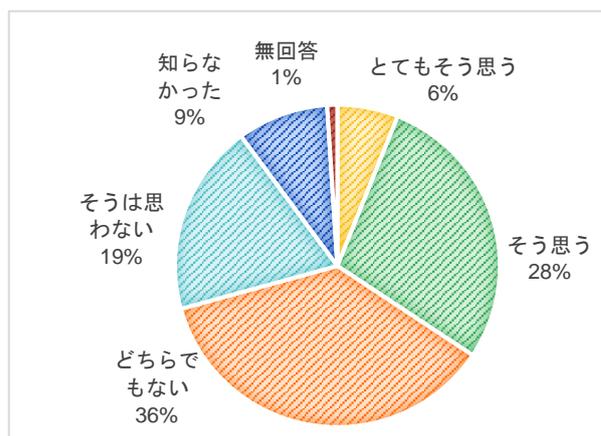
*「歩数報告はしなかった」には、手動入力で歩数報告をした人の回答が含まれています。



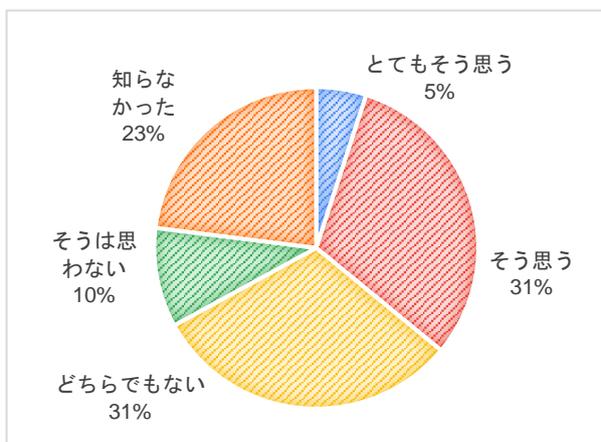
10. キャンペーン期間中、あなたの歩くモチベーションとなったことはなんですか？(複数回答可)



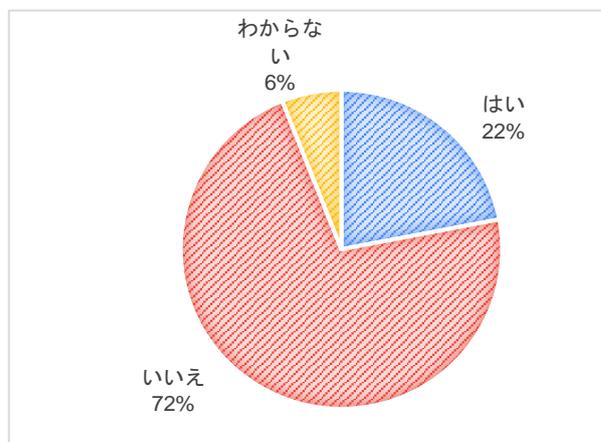
11. 月間歩数賞(抽選)や、キャンペーン終了後の歩数賞(歩数ランキング上位者)の設定は、歩くことへのモチベーションにつながりましたか？



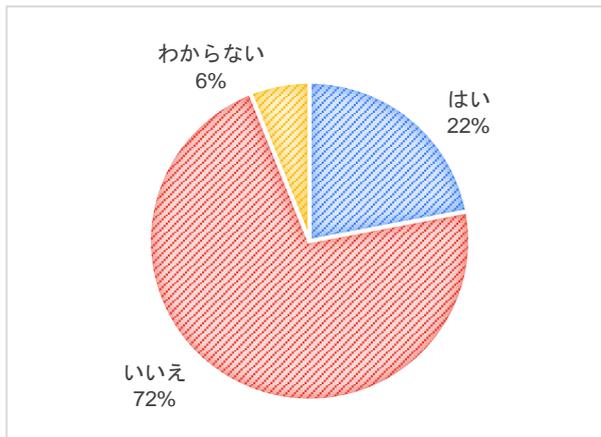
12. 参加者限定の Facebook グループや、キャンペーンの Facebook、Instagram、X は、3 か月間のモチベーションにつながりましたか？



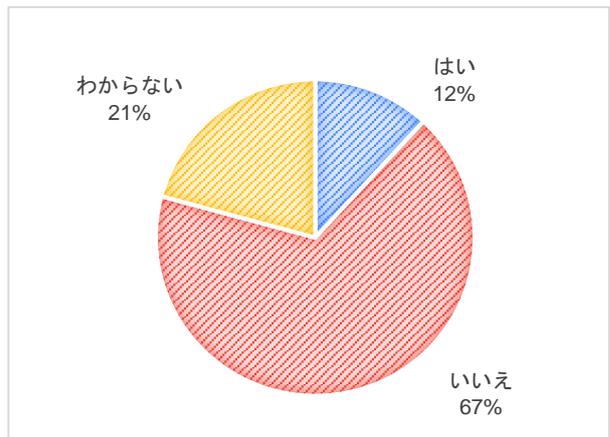
13. 「C」や「水」の写真を撮って SNS で投稿しましたか？



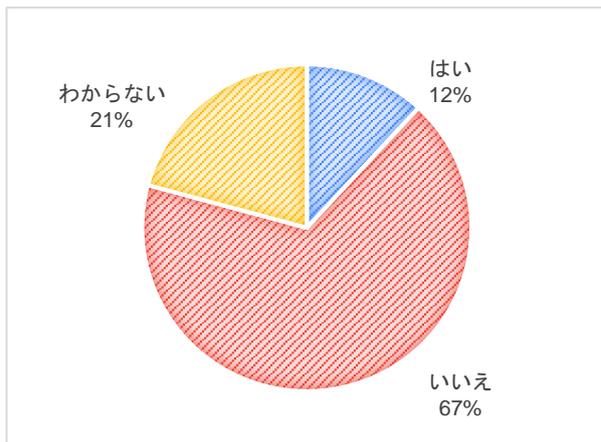
14. 今年は、「C」のGPS アートを SNS で投稿すると 200 円が寄付になるという新企画を行いました。「C」のGPS アートを投稿しましたか？



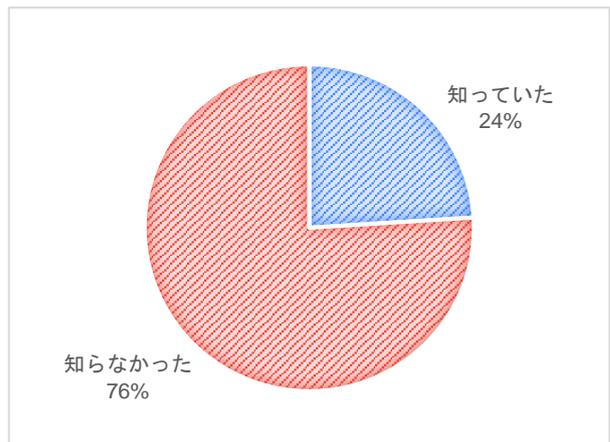
15. 今年は、キャンペーンを拡散するために、リポストキャンペーンを 3 回行いました。リポストキャンペーンに参加してリポストしましたか？



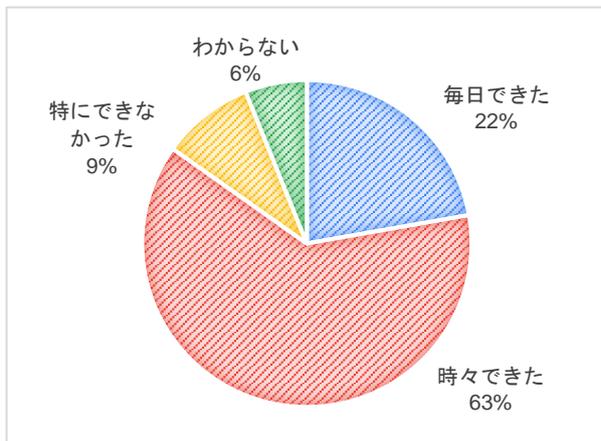
16. キャンペーン期間中、「Walk in Her Shoes 2024」について、対面や SNS 等を介して友人・知人に勧めましたか？



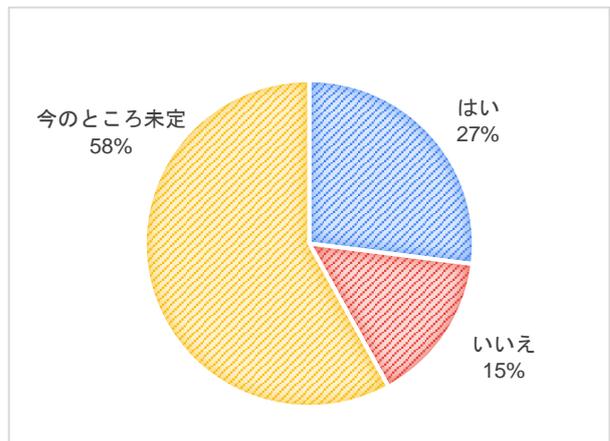
17. 今年は、歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」のアンバサダーとして、横浜 F・マリノスオフィシャルチアリーダーズ トリコロールマーメイズの皆さんに就任いただき、キャンペーンを広めていただきました。ご存知でしたか？



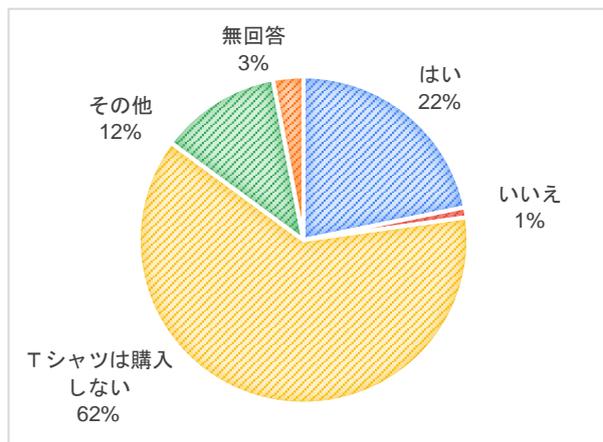
18. 「Walk in Her Shoes」は、途上国の現状を知っていただく啓発キャンペーンとしても実施しています。本キャンペーンを通じて、水汲みに行かなければならない「彼女の身になって歩く」を意識することはできましたか？



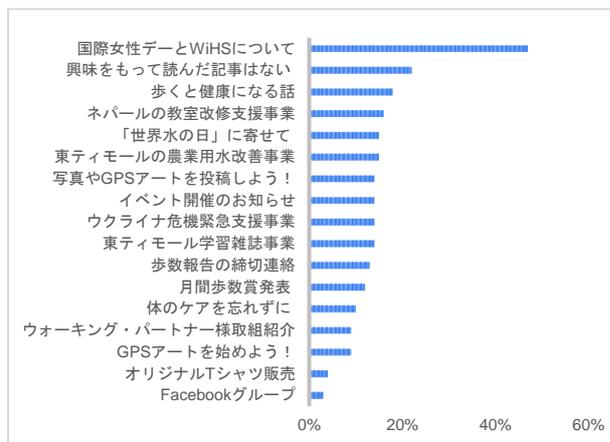
19. 歩く国際協力「Walk in Her Shoes」では、キャンペーン期間中、東京都内でチャリティウォークイベントも実施しています。今後、イベントにも参加してみたいと思いますか？



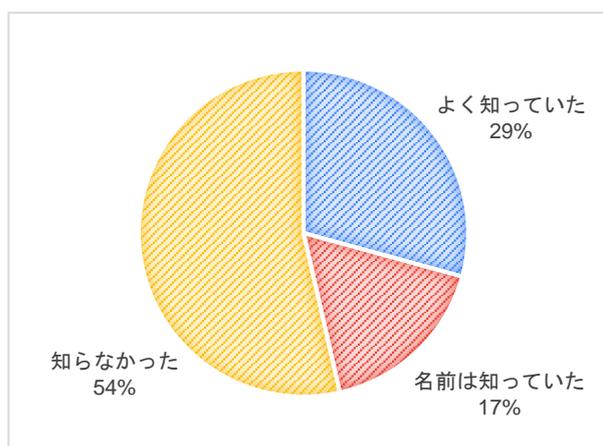
20. 今年のキャンペーンオリジナルTシャツは、デザインコンテストで選ばれた作品がプリントされた新デザインでした。デザインは気に入りましたか？



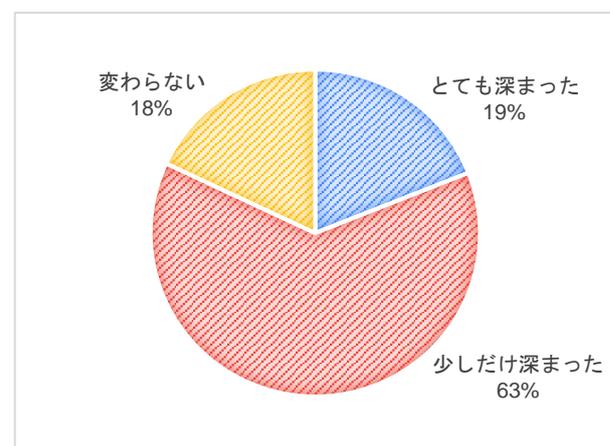
21. 隔週で定期通信をお送りしました。興味をもって読んだ記事がありましたら教えてください。(複数回答可)



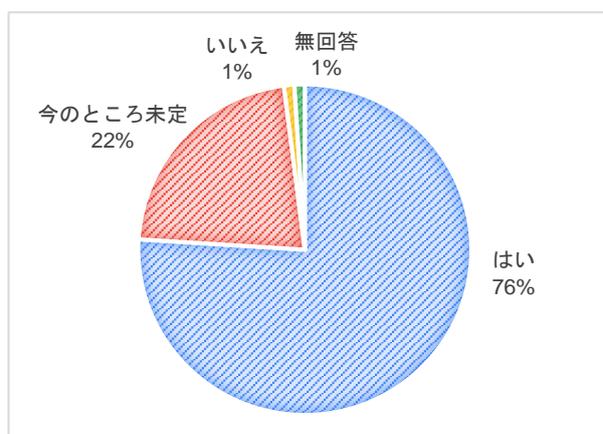
22. 「Walk in Her Shoes 2024」参加前に、国際協力 NGO 「CARE」 のことをご存知でしたか？



23. 「Walk in Her Shoes 2024」をきっかけに、国際協力 NGO 「CARE」 について理解は深まりましたか？



24. 来年の歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2025」、「好きな時間、好きな場所で歩く」に参加したいと思われますか？



アンケートの記述回答と当財団からのコメントは以下に掲載

https://www.careintjp.org/walk_in_her_shoes/info/answer_2024.html

6) 「好きな時間、好きな場所で歩く」ウォーキング・パートナーによる歩数実績一覧

法人名	チーム名	合計歩数 (A)	歩数報告者数 (B)	1人あたりの平均歩数 (A/B)	寄付相当額 (A/500歩)	エントリー数
特定社会福祉法人 晩会	晩会杉並	7,288,684	10	728,868	¥14,577	12
株式会社エトウ	ETO CO LTD	7,019,673	21	334,270	¥14,039	21
アリックスパートナーズ・アジア・エルエルシー	AlixPartners	8,103,622	21	385,887	¥16,207	47
弁護士法人 兼六法律事務所	けんろくウォーク倶楽部	7,146,043	16	446,628	¥14,292	16
株式会社スマート・アイ	スマートアイ	6,707,516	24	279,480	¥13,415	26
株式会社セールスフォース・ジャパン	Salesforce Japan	19,228,431	70	274,692	¥38,457	95
株式会社ソニックガーデン	SGウォーク2024	28,535,755	67	425,907	¥57,072	67
ディアジオジャパン株式会社	DJKK	7,281,491	13	560,115	¥14,563	16
New Relic株式会社	New Relic	13,213,850	27	489,402	¥26,428	30
日産自動車株式会社	NISSAN ※関連会社様含む	403,387,726	668	603,874	¥806,775	828
株式会社パデコ	Team PADECO	13,934,479	25	557,379	¥27,869	26
富士ソフト株式会社	チームFSI	66,976,440	114	587,513	¥133,953	140
株式会社フジタ	Fujita International Branch	24,840,363	38	653,694	¥49,681	51
三菱電機システムサービス株式会社	MELSC	80,307,607	131	613,035	¥160,615	203
森乳スマイル倶楽部	森乳スマイル倶楽部	30,121,171	50	602,423	¥60,242	59
ユーロモニターインターナショナル	ユーロモニターウォーカーズ	11,061,599	19	582,189	¥22,123	19
リコー社会貢献クラブ・FreeWill	リコー社会貢献クラブ・FreeWill	175,181,741	327	535,724	¥350,363	369
株式会社ワールドイング	worlding!	14,953,438	28	534,051	¥29,907	43
ミモザガーデン自由ヶ丘	ミモザガーデン	400,989	3	133,663	¥802	3

※日産自動車様の数値は、日産トレーディング株式会社様、株式会社日産クリエイティブサービス様、株式会社日産フィナンシャルサービス様、日産モータースポーツ&カスタマイズ株式会社様の関連会社4社を含む。

※上記とは別途、中外製薬労働組合様がウォーキング・パートナーとして、「世界水の日」チャリティウォークイベントにのみ参加(29人)。

5. ウォークイベントに参加する

一途上国の女性や女子が水汲みのために一日に歩く約6キロを歩くチャリティウォークイベントー

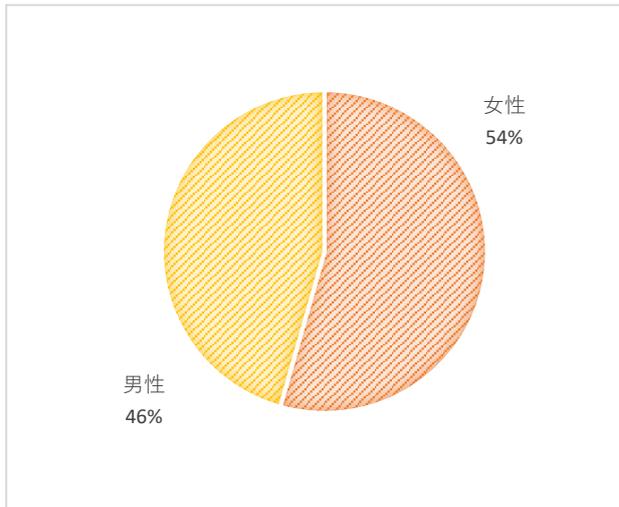
世界の水問題・ジェンダー課題に向き合う!「世界水の日」チャリティウォーク	
日時	2024年3月23(土)
場所	ハーマンミラージャパン ショールームを起点に、東京丸の内から皇居外苑の名所や注目スポットを巡る約6km コース
参加者数	66名

ハーマンミラージャパン株式会社様のご協力のもと、千代田区丸の内にあるショールームをスタート・ゴール地点として、東京丸の内から皇居外苑の名所や、歴史的建造物と自然を楽しめる約6キロの新コースで、イベントを開催。当日は、あいにくの天候にも見舞われたが、皇居・乾通りの一般公開日とも重なり、普段は通行できない坂下門から乾門までを歩くことができた。また、途中2か所のアクティビティポイントでは、世界の水問題やジェンダー問題のクイズや、水の重さ体験を行った。当日は、CARE スタッフのほか、9名のボランティアとともに運営を行った。

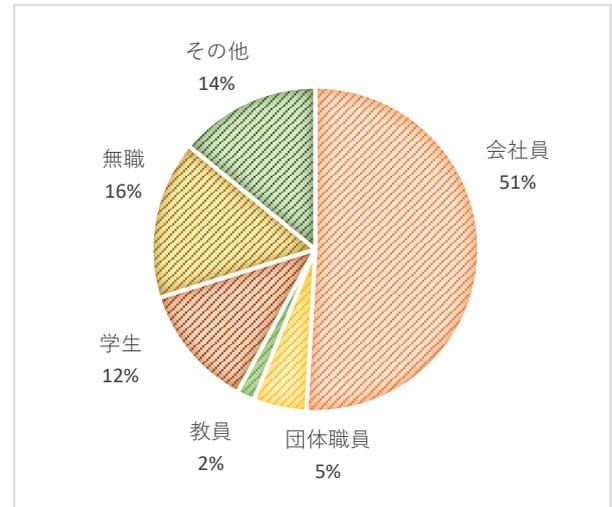


《アンケート結果》 対象者数 66名 回答者数 57名（回収率 86%）

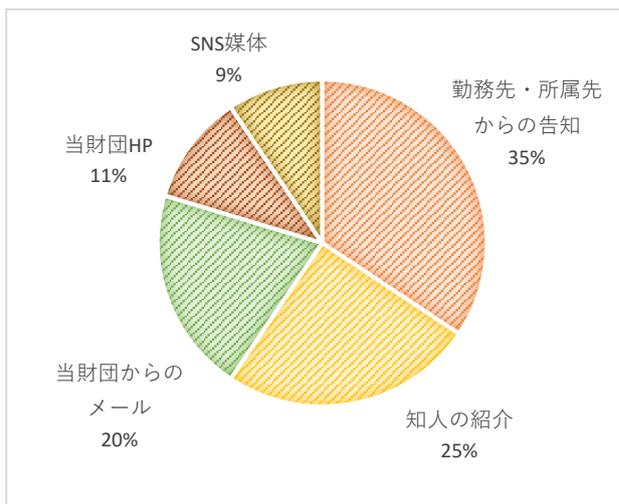
1. 参加者の性別



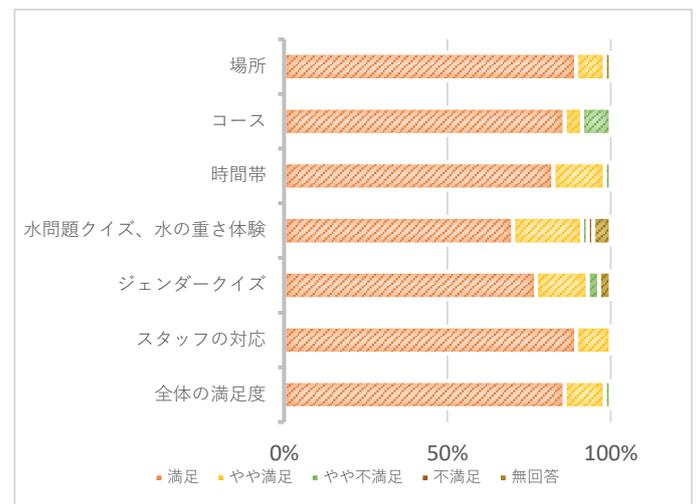
2. 参加者の職業



3. 参加したきっかけ



4. イベントの満足度



【参加者のコメント（抜粋）】

- ・クイズは全く当たらず、知らないことばかりだと実感して勉強になった。
- ・世界の水状況を改めて考えるきっかけになった。
- ・歩いて学んでチャリティをして、とても素敵な機会を得られた。
- ・自分以外の境遇について考えるきっかけになった。
- ・水汲みする女性の気持ちになって歩けた、雨で大変だったが6km歩いて東ティモールの女性たちの大変さをより感じられた。

【九州限定企画】歩く国際協力 Walk in Her Shoes 2024 in 九州	
日時	2024年3月8日（金）～3月22日（金）
場所	オンライン
参加者数	116名

歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」の関連イベントとして、九州の5つのCARE支援組織（ケア・サポーターズクラブ鹿児島・大分・熊本・佐賀・北部九州）が合同で、本年度4回目となる歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024 in 九州」を開催。法人9社より協賛を頂き、九州在住の方を中心に116名もの参加を得た。15日間にわたり、それぞれの場所で毎日6キロ（約8,000～10,000歩）を目安に歩いて頂き、イベント終了後には、参加者の85.3%に当たる計99名から歩数報告があり、7,642,084歩を記録した。

参加者の方々からは、「毎回思うことは、日本は恵まれた国であり、普通だと思っている事は他の国ではありえないこともある。恵まれた環境に感謝しつつ、歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024 in 九州」に参加することで再度世界情勢について考えるきっかけになるので毎年参加させて頂けたらと思います」や「いつもより遠回りしたり、バスに乗らずに歩いたり。歩く意識が高まり、体にも良かったです」などの声をいただいた。



歩く国際協力 in 九州

Walk in Her Shoes 2024

国際女性デー 世界水の日

3.8 fri ~ 3.22 fri

水汲みのために、毎日歩かなければならない女性や女の子たち。

歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024 in 九州」は“彼女”たちの身になって歩く、シンプルで健康的な国際協力イベントです。

協賛企業のご協力により、皆さんが歩いた歩数が寄付につながります。

15日間のイベント期間中、1日8,000歩を目安に一緒に歩きましょう！

*歩数に応じた寄付金には、上限があります。



主催

ケア・サポーターズクラブ鹿児島 / ケア・サポーターズクラブ大分 / ケア・サポーターズクラブ熊本
 ケア・サポーターズクラブ佐賀 / ケア・サポーターズクラブ北部九州

【事務局／歩数報告先】歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024 in 九州」事務局
 (公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパン内 支援組織担当：高木)
 TEL：03-5950-1335 / FAX：03-5950-1375 / email：wihs_sg@careintjp.org

ケア・インターナショナル ジャパンは、世界100ヶ国以上で人道支援活動を行う国際 NGO ケア・インターナショナルの一員です。災害時の緊急・復興支援や「女性と女子」の自立支援を通して、貧困のない社会を目指しています。

6. 「C」や「水」の写真を投稿する

今年度は、CAREの「C」のほかに「水」の写真も対象とし、「#（ハッシュタグ）歩く国際協力」を付けて、Facebook、X、Instagramに写真を投稿すると、協賛企業の協力により、写真1枚につき100円の寄付となった。期間中、1,553枚の写真が寄せられた。また、期間中投稿数の伸び悩みをうけ、4月末から5月末までの17日間、写真1枚につき300円の寄付に拡充して展開。当該期間中の投稿枚数は671枚に上り、全体の43%が17日間で得られた。

投稿された写真の中からフォトコンテストを行い、6つの特別賞を写真投稿者に授与した。



お花でC賞



いい景色で賞



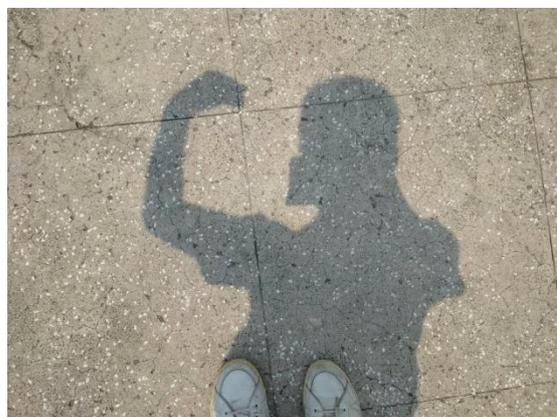
ナイスポーズで賞



みんなで
スマイル賞



よく見つけたで賞



アイデア賞

7. 「C」のGPSアートを投稿する

新企画「歩いて、地球に「C」を描こう！GPSアートを始めよう！」は、「C」のルートを歩き、地図上に描けた「C」を、ハッシュタグ「#歩く国際協力」をつけてSNSに投稿すると、1枚200円が協賛企業より寄付されるもの。2次募集受付期間締め切り間際のPRならびに既存参加者に対するキャンペーン後半における盛り上げ企画として4月20日より開始し、投稿枚数は133枚となった。

投稿されたGPSアートの中から、当企画を監修いただいた、世界的GPSアーティストのYassan、また協力いただいた石川基さん（ほくりくGPSアート部代表）が審査委員長となり、3つの特別賞を授与した。



ケア・インターナショナル ジャパン
#歩く国際協力 Walk in Her Shoes 2024
と#ライブランによるコラボセッションを開催👏
それに合わせてGPSアートのYassanにアテンドしてもらい
「歩いて、地球に「C」を描こう！GPSアートを始めよう！」
企画に参加👏
地球にcareの「C」を描いて発信するものです👏
知らない小道に入ったライブランオフィスを通ったりと
綺麗な「C」アートができあがりました👏
Yassan #ありがとうございました👏

インスタばえ賞



#歩く国際協力
#ライブラン とのスペシャルセッション
#ほくりくGPSアート部 も一緒に金沢と
東京で同時リアルライブランウォークで
#C
その他の地域でも沢山のCの軌跡を描い
てくれました。
#ライブランの繋がりに感謝👏
コンテストは5月31日まで！
投稿が寄付になります。
是非応募してください



もりあげたで賞



オフィス近くを #GPSウォークで...
【C】
#水引薔薇 🌹 のパーツを使って...
【C】
#GPSアート ✕ #歩く国際協力



海のイラストに
#水引薔薇 🌹 のパーツを使って...
【水】 💧
白バラでやろうと思ったら数が足りず👏
🌹紅白
#歩く国際協力

アイデア賞

8. 自分でイベントを企画して実施する

参加者自らがイベントを企画して寄付を集めるほか、キャンペーンや世界の水問題・貧困問題について啓発・広報を目的としてイベントを実施する方法を通じて、7件の協力を得た。

1) かわさきウィメンズ・ジャズ・フェスティバル@すくらむ 21	
主催者	ウィメンズジャズフェスティバル実行委員会
日時	2024年3月10日(日)
場所	川崎市男女共同参画センターすくらむ 21 ホール
参加者数	372名
概要	ジャズ、音楽文化の裾野を広げるだけでなく、音楽で女性とその周りの人々のエンパワメントを目的に活動しているウィメンズジャズフェスティバル実行委員会は、国際女性デーにあわせてチャリティコンサートを開催。気軽にライブコンサートを楽しむこと、そして「彼女たちの身になって」歩くことが、地域や世界の女性たちの今と未来を支え、支え合うことに繋がることを願い、チケットの売り上げの一部を、ケア・インターナショナル ジャパンへ寄付した。



2) チャリティ 歩く国際協力「Walk in Her Shoes」～一緒に 8,000 歩 歩こう～

主催者	ガールスカウト愛媛県第6団
日時	2024年3月24日(日)
場所	愛媛県 イオンモール今治新都市
参加者数	15名
概要	あいにくの雨により、参加者の安全面を考慮して、イオンモール今治新都市の館内をウォーキングするイベントとなった。世界が抱えている問題に目を向けることを目的に、中学生以上のメンバーが考えたクイズ大会を行い、参加者全員がイベントの意味を考えながら、8,000歩を歩いた。参加者からの寄付金を、ケア・インターナショナル ジャパンへ送った。



3) 水源の町 七ヶ宿 Walking	
主催者	七ヶ宿まちづくり株式会社 ベガルタハウス
日時	2024年4月14日(日)
場所	宮城県 七ヶ宿ダム自然休養公園
参加者数	12名
概要	七ヶ宿ダム公園内に、7つのチェックポイントを設置して、世界の水やダムに関するクイズを行ったり、水と歴史の館を見学したりして、水について学んだ。満開まであと少しの2000本以上の桜を眺めながら、例年より暖かい気候のなか、幼児から大人まで皆で約3kmを歩いた。



4) 「歩く国際協力と能登応援！金沢 GPS アートウォーク」 with ライブラン	
主催者	ほくりく GPS アート部
日時	2024年4月20日(土)
場所	石川県 外濠公園～兼六園金城霊沢
参加者数	25名
概要	Walk in Her Shoes と LiveRun のコラボレーションイベントを同時開催。江戸時代から続く金沢の用水路沿いを歩き、金沢の地名の由来となっている湧き水の湧く沢、金城霊沢をゴールとした約3kmのコースを歩き、皆で「C」のGPSアートを制作した。当日は、参加者が「C」の写真と「C」のGPSアートを投稿して、ケア・インターナショナル ジャパンへ寄付したほか、募金箱を用意して能登半島地震の寄付を募った。



5) Let's try!!! 歩く国際協力 PartIV～明るい未来のために～

主催者	ガールスカウト岩手県連盟
日時	2024年4月29日(月・祝)
場所	岩手県 北上駅西口～和賀川せせらぎ公園
参加者数	25名
概要	北上市生涯学習センターから和賀川せせらぎ公園まで歩くイベントを開催。公園では水運び体験を行い、和賀川美化活動として公園のゴミ拾いを行った。またクラフト作りも体験。参加者の歩数100歩につき10円を、江釣子ライオンズクラブからご寄付いただき、それをケア・インターナショナル ジャパンへの寄付とした。



6) GPS アート	
主催者	公益財団法人 金沢市スポーツ事業団
協力	ほくりく GPS アート部
日時	2024年5月19日(日)
場所	石川県 金沢南総合運動公園
参加者数	30名
概要	金沢南総合運動公園バラ園の開園40周年を記念して開催された「スポーツとみどり de ハッピーフェスタ」のイベントのひとつとして企画。金沢市宮陸上競技場でGPSアート体験ができるよう、「薔薇」や「ハート」、「能登 LOVE」に加えて、「C」のルートも作り、「C」のルートを選択した方には、「#歩く国際協力」と「#GPSアート」をつけてSNSに投稿してもらった。



7) ガールスカウト 自然ウォーク@高鍋	
主催者	ガールスカウト宮崎県第2団
日時	2024年5月26日(日)
場所	宮崎県 めいりん公園、高鍋湿原、四季彩のむら
参加者数	30名
概要	めいりん公園を出発し、高鍋湿原から四季彩のむらまで、原風景を残した地域を約6km歩いた。高鍋湿原では、ハッチョウトンボをはじめ希少生物を観察し、四季彩のむらでは、水のタンクを交代で持ち、途上国の女子や女性に思いを馳せながら歩いた。キャンペーン期間中に、オリジナルクッキーや自分たちで育てた無農薬の玉ねぎを販売し、その利益とイベントの参加費の一部、また皆であつめた不要になった切手や書き損じはがきを、ケア・インターナショナル ジャパンへの寄付とした。



9. オンラインイベント

キャンペーン期間中、関連イベントとして、以下のオンラインイベントを実施した。

1) 公式アンバサダー・トリコロールマーメイズさんをゲストに YouTube ライブ	
日時	2024年1月30日(火) 19:30~20:00
場所	オンライン (YouTube ライブ) https://www.youtube.com/watch?v=Lr3yHv6Ls2Q&t=1396s

当財団ならびに歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」キャンペーンについて説明した後、トリコロールマーメイズのキャプテン Kaoさんとバイスキャプテン Runaさんにご登場いただき、日頃の活動について、また途上国の女の子への思いについてお話いただいた。



リアルタイム視聴はおよそ27名、アーカイブ視聴数は183回となった(6月21日現在)。

2) 「健康的な歩き方、お教えします」 — Walk in Her Shoes 2024 を健康的に楽しむために」 YouTube ライブ	
日時	2024年3月7日(木) 19:30~20:00
場所	オンライン (YouTube ライブ) https://www.youtube.com/watch?v=tjFjhsRL7qE&t=13s

キャンペーン開始前夜に、歩く国際協力「Walk in Her Shoes 2024」キャンペーンの楽しみ方を説明した後、株式会社 WALK & WAY 代表でウォーキング・トレーナー、またミス日本ウォーキング講師も務める福村あけみさんをお招きして、健康的な歩き方についてのミニレッスンをいただいた。



リアルタイム視聴はおよそ23名、アーカイブ視聴数は159回となった(6月21日現在)。

3) 「歩いて、地球に「C」を描こう！GPS アートを始めよう！」イベント	
日時	2024ss 年 4 月 18 日 (木) 19:30~20:00
場所	オンライン (LiveRun アプリ) https://www.youtube.com/watch?v=ySkmRciRuNo

4 月 20 日から始まる新企画「歩いて、地球に「C」を描こう！GPS アートを始めよう！」のイベントとして、世界的 GPS アーティストの Yassan、ほくりく GPS アート部代表の山下さん、ころ玉さんにご出演いただき、GPS アート作品のご紹介や GPS アートの楽しさをお話いただいた。



リアルタイム視聴はおよそ 39 名、アーカイブ視聴数は 133 回となった (6 月 21 日現在)。

4) LiveRun とのコラボレーションイベント	
日時	2024 年 4 月 20 日 (土) 8:50~9:50
場所	オンライン (LiveRun アプリ) https://www.youtube.com/watch?v=xWbC_xaMZnl&t=2469s

ライブラン (LiveRun) は、アプリをスマートフォンにダウンロードするだけで、遠く離れた人たちとも繋がりながら歩く (走る) ことができるプログラム。当日は、ライブランの MC が皆さんのウォーキング (ランニング) の様子を実況しつつ、当財団が東ティモールで実施する「遠隔集落における生業改善事業」のプロジェクト・マネージャーの伊藤洋子が現地より参加して、活動状況や現地の様子をお話した。



参加者は 161 名。アーカイブ視聴数は 48 回となった (6 月 21 日現在)。

10. キャンペーン制作物

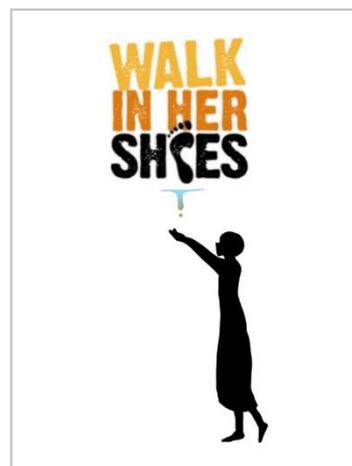
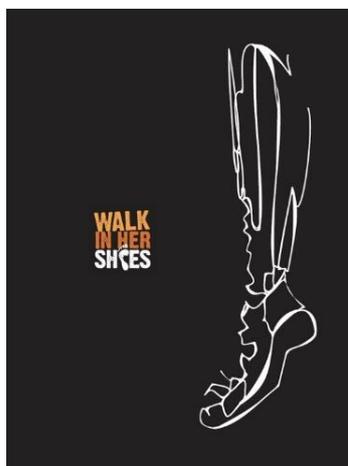
【2024 オリジナルTシャツ】

今年度は、「『デザイン』」で、途上国の水問題とジェンダー課題を解決しよう！歩く国際協力『Walk in Her Shoes 2024』キャンペーンオリジナルTシャツ デザインコンテスト」を実施し、24点の応募のなかから、最優秀作品賞1点と、優秀作品3点が選ばれ、最優秀作品のデザインがプリントされたTシャツを制作した。

<最優秀作品がプリントされたTシャツ>



<優秀作品>



11. 寄付金使用用途 ケア・インターナショナル ジャパン活動概要

本キャンペーンへのエントリー費および寄付金は、途上国や紛争・災害地域において、困難な状況にある女性と女子の自立を支援することで貧困削減を目指す、ケア・インターナショナル ジャパンの活動全般に活用されます。当財団では現在、主に以下の事業に取り組んでいます。

※以下の「例えば、XXX 万円のできるこゝ」は一例であり、実際には当該金額が各事業にそのまま充当されるわけではありません。

1) 東ティモール：遠隔集落における生業改善事業

* 事業目標：

生業手段の多様化に向け、乾期の野菜栽培と、農民を市場に繋ぐ環境を整備することにより、遠隔集落の農民世帯の生業状況の改善を目指します。

* 主な活動：

1. 乾期に野菜を栽培できるようにし、将来の野菜の販売促進のため、農民を市場に繋ぐ基盤を作ります。
2. 女性が家計に良いインパクトをもたらせるように、金融サービスへのアクセスを促進します。



例えば、100 万円のできるこゝ

例えば、災害リスクの高い1つの集落の道路や橋等のインフラを補強、改修することができます。災害の度に移動が寸断されるリスクを減らし、人と物の移動を確保することで、農民の生業活動の活性化に繋がります。

2) 東ティモール：学習教材「ラファエック」を通じた自立支援事業

* 事業目標：

農村部の子どもの発育・教育状況と世帯全体の生活生計能力の向上を図り、自立的な地域社会を目指します。

* 主な活動：

1. 基礎的な計算能力と識字能力の向上
2. 農業生産の管理と家族の健康管理の改善
3. 起業と小規模金融サービスについての住民の理解の促進
4. 幼児の健康や発育、子どもを学校に通わせることの保護者の理解の促進



例えば、100 万円のできるこゝ

例えば、現地語の教科書が普及していない小中学校で補助教材として使われている学習雑誌「ラファエック」を、およそ 6,000 冊配ることができます。

3) ネパール：遠隔地の学校における教室改修支援事業

* 事業目標：

教室と女子に配慮したトイレの改修を通じて、子どもたちが安心して、質の高い学習ができる環境の実現を目指します。

* 主な活動：

1. 未完成校舎の教室の改修
2. 水と衛生設備の改修と維持管理
3. 意識向上一月経衛生対処を含む安全な衛生習慣に関する教師と生徒への研修の実施



例えば、200 万円のできるこ

例えば、質の高い学習環境を実現するための学校の外壁の建設、水と衛生設備の改修、思春期の男女生徒と教師に対し、月経衛生対処を含む安全な衛生習慣に関する研修を行うことができます。

4) ウクライナ危機緊急支援事業

* 事業目標：

ウクライナからの周辺国への難民およびウクライナ国内避難民の命と尊厳を確保します。

* 主な活動：

1. 食糧、水、衛生用品、そして現金などの緊急支援物資の配布
2. ウクライナの人々への心理的影響とトラウマを緩和するための心のケア
3. その他、今後、ウクライナの国内避難民および難民が必要とする支援



例えば、100 万円のできるこ

例えば、ウクライナ国境へ避難した母親 100 人に、おむつ、おしりふき、粉ミルク、離乳食、魔法瓶などの、赤ちゃんの世話に必要な育児用品を提供することができます。

たくさんの皆さまのご参加、そしてご支援をいただきまして、ありがとうございました。
「Walk in Her Shoes 2025」も、よろしくお願いいたします。



[本報告書に関するお問い合わせ]
公益財団法人 ケア・インターナショナル ジャパン
担当：指原

〒171-0031 東京都豊島区目白 2-2-1 目白カルチャービル 5 階
Office : 03-5950-1335 | fax : 03-5950-1375
email : wihj@careintjp.org | www.careintjp.org